

憲法かえずに政治をかえよう！

かけはし

社会福祉法人山形虹の会
山形虹の会と福祉を良くする友の会

山形県鶴岡市民田字代家田100-1
TEL 0235-25-1131 FAX 0235-25-0810

介護老人保健施設かけはし 内

2026年 新年のご挨拶

社会福祉法人山形虹の会

理事長 橘 健司

新年おめでとうございます。

昨年中の友の会の皆様のご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。

昨年二〇二五年は、法人創立三〇周年という節目の年に当たり、様々な記念事業、記念行事を実施いたしました。創立から四年後の一九九九年に結成された「山形虹の会と福祉を良くする友の会」の皆様から継続して山形虹の会の運営に協力頂き三〇年を迎えたことに重ねて感謝申し上げます。おかげさまで、老人保健施設の開設からスタートし、現在では特養、デイケア、グループホーム、ショートステイ、訪問入浴など事業は広がり、介護事業で

山形虹の会と福祉を

良くする友の会

会長 三浦澄雄

あけましておめでとうございます。

ロシアによるウクライナ侵略、そしてイスラエルとイスラム組織ハマスとの戦闘の終息の方向が見えてきたようですが、一刻も早い完全な戦闘終了が望まれます。

それにより多くの住民の命と暮らしが守られること、それこそが一番大切なことです。

昨年の参議院選挙で野党が過半数を占め、新たな政権の枠組みができました。自民、維新の連立内閣です。公明党が連立から別れ野党に、そして維新が連立に、と紆余曲折がありますが、自民党と連立を組む政党の傾向が分かってきた感

の地域貢献を果たしてまいりました。

一方介護を巡る状況は、この三〇年で大きく変化しました。介護負担を社会みんなで支える、いわゆる介護の社会化を目的に二〇〇〇年に介護保険制度がスタートしました。

しかしながら、制度変更が重ねられる中で、介護保険料や利用料のアップ、そして事業に携わる職員不足など様々な課題が山積しています。友の会の皆さんと一緒に、地域住民の声を、介護職員の要求を国に届ける活動に取り組んでいきたいと思います。

最後に、創立三十一年目のスタートとなりますが、さらに地域の皆様、友の会の皆様とともに介護サービスの充実に努めてまいります。引き続きご支援、ご協力よろしくお願いいたします。

がします。

政治は私たち国民の命と暮らしを守り、そして戦争の心配のない国にしていくことが最大の使命なのだと思います。走り出した新たな政府の方向はどうも少し方向が違っているように思われます。

「台湾有事」発言、軍事費GDP比二%前倒し実施、非核三原則見直し、武器輸出の規制撤廃、原子力潜水艦の導入検討、九条改憲案条文化、原発再稼働推進、医療・介護など社会保障の大削減、労働法制規制緩和、など高市政権の国民生活を二の次とする暴走が始まったように思います。

ひき続き政府の動向を見守り、署名やさまざまな意思表示・行動で私たちの思いを広く伝え、命と暮らしを守る連帯の輪を広げていきたいと思っています。

山形虹の会創立30周年記念 かけはし祭り

10月22日(水)、「山形虹の会創立30周年記念かけはし祭り」を開催しました。

午前中は鈴や笛の音や「わっしょい、わっしょい」のかけ声とともに、御神輿を担いだ8名の職員が法人内の事業所を周りとても盛り上がりしました。その後、お酒やジュースを利用者の方に振る舞い、昼食は「かけはし祭りご膳」を召し上がっていただきました。赤飯や天ぷらなど、30周年記念のお祝いにふさわしいメニューとなり、「赤飯食べられてうれしいの」等の声が聞かれ会話も弾みました。

午後は3つの会場に分かれてステージイベントが開催され、ボランティアの方によるフルートやデジタルホーン・ギター・サックスの演奏、歌や踊り、利用者の方による合唱やリズム体操などの出し物が披露されました。祭りの最後は、利用者の方とボランティアの方、職員と一緒に花笠音頭を踊りました。会場が一体となり、手拍子を打ちながら涙を浮かべられる方もおり、大変喜ばれました。また、当日開かれた友の会市には多くの品物が並び、来設されたご家族の方も足を止めてくださいました。

これからも季節の移り変わりやかけはしでの生活を楽しんでいただけるよう、行事を開催していきたいと思ひます。

かけはし祭り実行委員会委員長 ショートステイ 榎本 文典



相談の窓口 新年特別企画

膝をいたわる生活を

新年あけましておめでとうございます。新年を迎え「相談の窓口 特別企画」として、リハビリ科から日常生活に役立つ内容をお届けします。

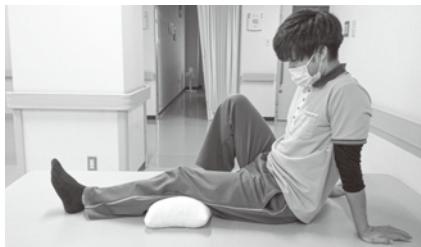
年齢を重ねるにつれ、膝の痛みを感じる方が多くいらっしゃいます。立ち上がる時や歩き始めなど、動作の開始時に痛む状態から始まり、正座や階段の昇り降りが大変になったり、安静にしている痛みが出たり、膝が伸びにくく変形したりと、徐々に進行する場合があります。日常の生活に影響が出てくることもあります。膝の痛みの予防や進行を緩やかにするために、膝への負担が少ない生活を心がけることも重要になります。

ここでは、生活の工夫や自宅のできる運動を紹介しますので、少しでも取り入れてみてはいかがでしょうか。

生活の工夫

- ①杖を使う場合は、痛みがある側と反対の手に杖を持つと有効です。
- ②階段の昇りは痛くない足を先に、降り方は痛い方を先に歩みます。
- ③低い椅子からの立ち上がりは膝に負担がかかるので、スムーズに立ち上がることが出来る高さに調整すると良いです。

自宅のできる運動



①膝の下にクッション等を置き、つぶすように押しつけ戻します(太ももの前の筋肉を鍛える体操)。



②横向きに寝て、上の足を真上に持ち上げ、戻します(太ももの外側の筋肉を鍛える体操)。



③仰向けで膝・お尻・胸が一直線になるように持ち上げ、戻します(太ももの裏の筋肉を鍛える体操)。

リハビリ科主任 理学療法士 阿部 仁美

ボランティア交流会

十一月十九日(水)に「ボランティア交流会」が開催されました。この交流会は、山形虹の会で活動してくださっているボランティアの皆さんと友の会役員や山形虹の会役職員が交流する場として、毎年開催されています。

当日は、五つのボランティア団体から六名、友の会役員六名、法人役職員十二名の計二十四名の参加がありました。ボランティアの方からは、「ボランティア活動が生きがいになっている。」

友の会担当
老健事務局長
後藤 由衣子

～山形虹の会 ボランティア活動の様子～



山形県庄内郵便局長会から タオル100枚をいただきました (千石町郵便局・鶴岡本町二郵便局)



二〇二五年十一月十一日(火)～十二日(水)大宮ソニックシティで開催された「第三十八回日本高齢者大会inさいたま」に、友の会役員二名、事務局一名、計三名で参加して来ました。

日本高齢者大会とは『まちから村からの連携で ひとりぼっちの高齢者をなくそう』をメインスローガンに高齢期の活動に取り組みされている方々が全国から集まり交流します。

日本高齢者大会inさいたま

足・価格高騰が続く日本の農業に迫る映画『こはん』の上映がありました。

二日目は太鼓集団『響』の演奏と『三〇〇人を超える大合唱』のオープニングが始まりました、社会保障研究者の芝田英昭さんの記念講演『戦後八〇年、命の尊厳から平和を考える』を聞きました。

最後に、各団体からのパワフルな活動報告を聞き会場が盛り上がりました。これから、共同組織の皆さんと力を合わせながら日々の活動に取り組んでいきたいと感じました。

友の会事務局
事務課 佐藤 征子

職員募集

募集職種：
看護職員、介護職員、
管理栄養士、理学療法士、
言語聴覚士、事務職員、
夜勤専門介護職員
～働き方はご相談ください～
問い合わせ先：
社会福祉法人
山形虹の会 本部
渡部、原田
TEL:0235(25)1131

日に日に世界が悪くなる
気のせいかな そうじゃない
そんなじゃダメだと焦ったり
生活しなきゃと座ったり
夕日がとてもきれいだね
野垂れ死ぬかもしれないね
何があるのかどこへ行くのか
わからぬまま家を出て
帰る場所などとうに忘れた
君とふたり歩くだけ
.....
現在放映中のNHKの朝ドラ
「ばけけ」のテーマソングの
一節です。
この歌に心惹かれCDまで
買ってしまいました。
世界の情勢・国の施策に翻弄
され、気をもみながらも日々の
厳しい生活を、たくましく生き
る庶民の姿をコミカルに綴って
います。
明治時代そしてその後の政治
変革、戦争、などを経て現在の
日本の政治・経済・社会が作ら
れてきている。この資本主義の
経済・社会体制の中で生み出さ
れる利益の多くは労働者の汗と
涙の上に築かれたものですが、
この利益の大半は労働者に還元
されず、一部の人の利益とな
り、多くの人々の自由を制限す
る結果となっている。こういつ
た富の偏在、富裕層・特権階級
を生み出さない社会の構築が必
要なのではとこの歌を聴きなが
ら思うのです。

隅 爺

かけ橋

